



学校だより ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>

平成28年4月5日

4月号

横浜市立釜利谷南小学校

校長 鈴木 秀一

夢と希望に胸ふくらませて

学校長 鈴木秀一

4月5日、新年度が始まりました。校庭の桜もこの日を待っていてくれたようです。お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

2年生から6年生の子どもたちには『「こんな〇年生になりたい」という目標を決めて新学年になりましょう』と春休みの宿題を出しておきました。どの子どもも一つ学年が上がり夢や希望に向けて張り切っていることと思います。また1年生は、初めての小学校生活に向けて、「こんなことがしたい」「こんなことができるようになりたい」などと期待をもって入学している子どもも多いことでしょう。それらの気持ちをもち続けて努力を重ねて頑張っている姿をおとながよく見て、伸ばしていくようにしていきたいですね。教職員一同、愛情をもって子どもたちの成長を見守っていきますので、ご家庭でもお子さんを益々の愛情で包んで見守っていただきますようお願いいたします。

学校教育目標

【合言葉】「友達を思いやり、友達とひびき合う心」

合言葉の実現に向けて今年度も教職員で力を合わせて「チーム釜南」として、子どもたちの笑顔や夢や希望のあふれる学校にしていきます。「スポーツフェスタ」「スタディーフェスタ」「縦割り全校遠足」「縦割りグループ活動」…などの釜利谷南の特色ある行事を通して、また普段の学習や、生活を通して、学び合う楽しさを知ったり、人を思いやり進んで行動したり、生命を大切に健やかな体をつくったり、まちとかかわり地域とともに生きたり、人とふれあい視野を広げたりする子を目指して取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、今年度も引き続きご支援・ご協力をいただきますようお願いいたします。

私の大好きな本校校歌「ウルムスのかどで」の歌詞にありますように、「ニレの若木」「エルムのこずえ」「若緑のウルムス」が「かがやくあすに向き」「まっすぐに」健やかに伸び伸びと成長し、「心はバラ色」で「ひとりひとりのひとみに数知れぬ花が開き」「朝風にきらめく」ような1年間にしていきたいです。

校歌
ウルムスのかどで

作詞 塚本 邦雄
作曲 木下 大輔

一 かがやくあすに向き
まっすぐに生きて行こう
春空に枝さしかわす
われらみなニレの若木
心はバラ色のあけぼの
行けルリ色の海のかなた

二 りんりんとそびえよ
野生のエルムのこずえ
世界のはてを見はるかす
ひとりひとりのひとみに
数知れぬ花よひらけ
若草のおう野の沖に

三 南にはさざなみ
北にはるかな山なみ
あすはひびきかどでの歌
ひまわりいろの未来に
われら若緑のウルムス
朝風にきらめけよ命

〔注〕ウルムスは楡属のラテン語学名
エルムは英名